

令和7年度 第8回行政会議 会議録

日 時	令和7年 10 月 20 日(月)午後4時 30 分～
場 所	行政会議室
出 席 者	別添「令和7年度第8回行政会議名簿」のとおり

—	瀬野市長
内 容	急遽臨時の行政会議を開催させていただいた。報道等で既にご存じかもしれないが、10 月 17 日に本市健康推進課の安田参事が収賄の疑いで警察に逮捕されるという事案があった。あってはならないことであり、非常に遺憾。 具体的な事実経過は、後程総務部から報告があると思うが、今もなお警察の捜査は続いており、説明できる内容にも制限がある状態。 市としては、今回の事態を重く受け止め、市民の皆さまの信頼回復に全力を尽くすため、職員全員に公務員としての自覚と責任を改めて認識していただきたい。 なお、報道機関だけではなく、市民の方からの問合せに対応いただいている職員には負担をかけるが、引き続き丁寧な対応をお願いします。 また、突然の報道で、職員の中でも動揺が広がったり、噂や憶測が飛び交ったり、関係者への誹謗中傷などによる新たな問題が起きることのないよう、職員へのケアも含め、部局内マネジメントに尽力していきたい。 日頃から誠実に業務に取り組んでいただいていると思うが、まずは契約事務の適正化と、職員一人ひとりのコンプライアンス・公務員倫理の遵守及び再認識を図り、再発防止に向けて全庁的に取り組んでいかなければならない。 最後になるが、警察の捜査結果を踏まえ、然るべき時期に、本人に対する厳正な対処はもちろんのこと、私も含めた関係者への処分も検討していくべきと考えている。

—	西岡総務部長、林企画財政部長
内 容	本件の概要について説明する。 警察の今後の捜査に影響を及ぼす可能性もあることから、基本的に、捜査の時期や内容、範囲、対象などについてはお答えできないことご理解いただきたい。 <概要> 令和7年 10 月 17 日 本市健康福祉部健康推進課の安田参事が収賄の容疑で大阪府警に逮捕され、また、10 月 18 日には、市役所及び市民保健センターも家宅捜索を受けた。 容疑の概要は、市民保健センターの修繕等において、意図的に特定の事業者と少額随意契約を締結し、収賄したもの。

	<今後の市の対応について> 再発防止策として、 ① 全庁的に再発防止に向けた取組みを強化。 ② 職員に対し、職務規律及び公務員倫理に関する研修を実施し、綱紀粛正を徹底。特に、今回の事案に関連する贈収賄や入札・契約事務に関する法令遵守の意識を徹底。 ③ 特に少額随意契約について、過去の契約事例を点検し、検証。 ④ チェック体制を強化し、不適切な契約を締結しない仕組みづくりを構築。 なお、厳正な処分に関しては、今後警察の捜査結果を踏まえ、改めて事実関係を精査し、厳正に対処していく。 (補足: 林企画財政部長から) 市民等からの問い合わせは、これまで3件(人事課に1件、魅力創造発信課に2件)の問合せがあった。 また、10月22日(水)の午前9時30分から、今回の件について議員全員説明会を開催する予定で調整中。既に正・副議長には報告済。
質 疑 等	(高橋教育部長) 22日は決算特別委員会の審査があるが、どうなるのか。 (林企画財政部長) 10時から決算審査があるという前提で、その前の時間帯で調整している。 (高橋教育部長) 少額随契の過去調査については、庁内全課が対象か。何年分調査するのか。 (西岡総務部長) 全課が対象。調査年度は現在検討中。 (上甲危機管理監) 逮捕された事実を総務部、企画財政部はいつ認知したのか。 17日ということであれば、今回の行政会議も17日に開催すべきではなかったのか。幹部職員が本事案をニュースやSNS等で初めて知るなんてことは、組織としての初動対応として遅いのではないか。一報だけでも、幹部職員には通知しておくべきではなかったのか。 (林企画財政部長) 我々も本事案を把握したのが17日の就業時間外であり、その時点では、警察から外部への発表、報道提供はしないと言われていた。結果として報道発表は午後10時頃となり、翌日に記者会見することとなった。 (瀬野市長) 報道提供後、議員に連絡した後のタイミングで、ロゴチャット等で幹部職員には共有することもできたと思う。

	(助川議会事務局長) 今回の事案に関しては、土曜日に幹部職員を招集するなり、何らか一報を入れておくべきであったと思う。 また、本事案は、ガバナンスの問題が大きいと考えている。本事案で何が問題だったのかを調査すべきでは。既に再発防止策の方針は決まっているのか。 (西岡総務部長) 再発防止策については、ガバナンスも含め、ご意見を伺いながらこれから内容を検討していく。 (高橋教育部長) 今回の事案は相当重たい内容であり、部長級だけではなく、次長級や課長級も集めて市長から報告する場を設けるべきではないか。 (尾崎水道局長) なぜ行政会議の開催時間が16時半なのか。今回の事案の内容であれば、朝一に開催すべきだったのでは。各部署における対応等を考慮すると、一日のロスを発生させていることは甚だ疑問。 (瀬野市長) 指摘のとおり、朝一で開催すべきであったが、どうしても私の都合がつかなかったため、この時間の開催となったことは申し訳ない。 (助川議会事務局長) 正・副議長からは、報告はもっと早くすべきだったのではないかと、行政会議の開催時間も遅いのではないかと指摘されている。議会からは、全員説明会を開催すべきではないかとの意見を出し、現在調整いただいている。 また、再発防止策の検討の前に、まずは責任の所在について明確にすべきであり、報告に関しても、本来は市長が来るべきではなかったのかとの指摘も受けている。今回の逮捕事案は、公務上の契約事務で起きたものであり、相当重たく、市民の信頼回復にも時間を要すると考える。 (上甲危機管理監) この状況で、決算審査は通常どおり行えるのか。本事案は、まさに令和6年度のことである。 (林企画財政部長) 決算については通常どおり審査いただけるよう、議会へ相談・調整する予定。
--	--